

# 志望に即した授業内容。高卒生本科のご案内

高卒生は、自由に使える時間が十分にあるため、1年（正確にはセンター試験まで10ヵ月）で大きく伸びる可能性があります。その一方で、そうした時間を生かせず、むしろ成績が落ち込んでしまう可能性があることも否めません。当塾は小規模であるがゆえにひとりひとりの受験生の成績をいかに伸ばすかに腐心し、大学へと進学させてきました。これが平成七年の創立以来、受験生やそのご父兄の期待に応えてこられた理由ではないかと考えています。ぜひ、具体的な目標を持って、着実に1年を過ごしてほしいと思っています。

## ■必要な授業のみを組みます（受講希望講座ヒアリング票ご参照）

本試験でのミスで不合格となった人もいるとは思いますが、大半の人は、準備の開始が遅かったり、不得意科目をそのままにしていたり、問題点を解決してくれる人に恵まれなかったことが原因となっているのではないのでしょうか。とくに必要であったのは、時間だったはずですが、この貴重な時間を、出席を迫られて必要のない授業に費やしたり、わかっている部分までさかのぼってやっている場合ではないのです。後半有機でばたばたしたり、近現代史で頭を抱えたり、二次試験の対策は手つかずといったケースが生じてくるのが関の山です。8月下旬以降は重要な模擬試験が目白押しです。夏までに一通り固めてしまわなくてはなりません。当塾では、模擬試験を年間計画の柱とし、授業に縛りつけるのではなく、自主学習を重視し、科目間のバランスを大きく崩している科目、新たに選択することにした未知の科目、あるいは、入試問題を解くのに特別な準備が必要とされる項目など必要な授業のみを組みます（弱点の補強は、その都度、質問（当然に無料）や特別授業（別途に設置）で解決してください）。このため、学費が大きく低減されます。是非一度ご相談ください。

## ■年間を通じ、一定のペースで勉強できます

当塾は年中無休ですから、一定のペースで勉強することができます。授業は模擬試験を節目に前期、後期、直前期と分かれています。前期の復習のための夏休みはありますが、夏期講習や冬期講習といったものはなく、授業に切れ目が生じません。自習室を利用すれば、大量の学習時間を確保できます（受験生に欠かせない「静かな自習室」完備）。

## ■模擬試験の結果のみを重視します

全国規模で行なわれる大学入試は、全国規模で行なわれる模擬試験を受けてみなければその結果が予想できません。予備校内での順位はあまり意味がないわけです。当塾では、各自にあった模擬試験の年間の受験計画を立てて受験していただき、進路決定の判断材料としています。毎回の模擬試験で良い判定を出すよう努力を続ければ、緊張が切れることも少なくなります。

## ■習熟度はさほど気にする必要がありません

使用教材、講座の設定とその内容は各年度の受講生の習熟度や志望校を考慮して決定します。

## ■センター、二次の配点比率に合わせて授業を実施します

たとえば二次試験重視の大学の志望者に対しては、二次対策の授業を12月中・下旬までみっちりで行ないます。いわゆる「センターばけ」が少なくすむわけです。他方、センター重視の大学の志望者に対しては、記述対策の授業を11月末迄で切り上げ、以後の時期をセンター試験に専念していただけます。

## 合格までの年間スケジュール

**前期** 4 / 中旬～8 / 月上旬 夏の模試を目標に「去年とは違う自分」を造ります。  
**後期** 8 / 下旬～11月 模擬試験が続く時期です。「確かな実力」の確立を目指します。  
**直前期** 12月～2月 模擬試験の結果をもとに「最後の詰め」を行ないます。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
中旬 前期講座開講				下旬 後期講座開講		中旬 センター試験 願書提出	
	全統記述模試① 全統マーク模試①	進研総合学力マーク	進研総合学力記述	全統マーク模試② （前期の総復習） 夏休み	全統記述模試②	進研・駿台共催マーク	全統マーク③

12月		1月		2月		3月	
中旬 二次試験対策休止 直前期講座開講 後期講座閉講	下旬 私立大学一般入試開始 二次試験対策再開	中旬 私立大学一般入試開始 二次試験対策再開	下旬 私立大学一般入試開始 二次試験対策再開	中旬 願書提出 国公立大二次試験	下旬 前期二次試験 国公立大学	中旬 前期二次試験発表 国公立大学	下旬 後期二次試験発表 国公立大学
全統センターブレ	私大一般試験直前対策期	二次試験直前対策期 面談					

1. 当塾予備校部では、受講者が合格発表時に「来てよかった」という気持ちになるよう、精一杯の努力を尽します。このため、10人程度という人員上限を設けております。
2. お問い合わせ等の経緯で当塾が取得しました個人情報につきましては、十分な注意をもって管理いたします。最終のお申し込みに至るまでは、必要最小限の個人情報の開示のみでかまいません。また、創設以降、不正な方法による個人情報の取得もしていません。
3. 受講講座の構成、及びそれに基づく学費の算定は個々の受講生の習熟度（体験授業、自己申告、過去の模擬試験の成績によって判定します）、志望校、志望学部等を考慮して個別に算定します。申し込みはこの算定を経て、個別の受講案内作成・交付、そして申し込み手続きに至ります。なるべく早期にご意見、ご質問をお寄せ下さい。
4. 学費低減のため、各種の受験バックをご用意いたしました。このバックでは大幅な割引を行っておりますので、バック外の個別講座との振替は原則としてできません。詳しくはご相談下さい。
5. 中途解約等に関しては特定商取引法に基づいて手続きいたします。「学費に関するご案内」をご参照下さい。